

会 議 録

会 議 の 名 称	牧野小学校学校運営協議会
開 催 日 時	令和7年2月4日(火)
出 席 者	学校運営協議会会長(野村忠志) 副会長(玉榮 寛明)リモートにて出席 委員(中川望)委員(林田 教和) 校長、教頭
欠 席 者	なし
案 件 名	1 令和6年度 学校評価報告書作成について
提出された資料等の名称	なし
会 議 内 容	
<p>1, 令和6年度 学校評価報告書作成について 年度当初に作成した学校評価報告書(計画)についての現状報告 ○確かな学力と自立の力をはぐむ教育の充実 ・指標目標の単元末テストでの30点未満0が達成できず、より一層、わかる授業の取組強化と子ども同士の学び合いが必須であると同時に家庭学習の定着に向けた取組強化が必要である。 ・アンケート「友だちの意見の良さを取り入れながら学習している」は、前年度の 88.1%をさらに上回ることができた。授業でのグループ学習活動、学び合いは確実に浸透していると言える。 ・「タブレットを使ったわかりやすい授業を行っている」は、達成することができなかった。利活用はしっかり定着しているため、自由進度学習や探究的な学習による影響も考えられる。 ○豊かな心と健やかな体を育む教育の充実 ・食育推進における評価指標以外、すべての項目で目標値に達しなかった。 ・課業時間以外でのいじめ事案が数件発生した。対応中の案件を含め、全教職員体制および保護者とも連携協力をしながら、いじめの解消に尽力していく。 ・子どもの体力について評価指標は達成できなかったものの、前年度を上回る項目が半数あった。 ・食育については評価指標を上回ることができた。担当教員を中心に更なる食育への意識向上を図っていく。 ○教職員の資質と指導力の向上 ・服務違反者は皆無であった。 ・教員の危機管理意識を高めるために定期的に、大阪府庁発表の「教職員の処分について」を全職員に周知した。 ・初任者・2年目・3年目教員に対しては、初任期指導教員および同学年教員を中心に育成にあたった。また、初任期教員対象の自主研修を複数回開催したことも効果的であった。 ・勤務時間超過については、まだまだ教員によってばらつきがあり、学校全体、組織としての取り組みの見直しが必要である。</p> <p>上記の報告を行い、各項目について意見交流 各委員には、現状をとらえての「評価結果」「改善に向けた支援」について、文書での提出を依頼(×2/28)</p>	